



「誰かの役に立ちたい」  
その情熱をホンモノにする

「誰かの役に立ちたい。でも、どんなふうに関わるのか、よく分からない」そんなあなたに、福祉実践学科はたくさんの機会を提供します。幅広分野の科目を学び、演習や実習に取り組むことで、自分の興味のある分野を見つけ、「どんなふうに関わりたいのか」が見えてくるのです。どんな形で社会人になるのか、それがはっきりと分かるのは4年後です。それまでの間、試行錯誤をしながら「自分なりのかたち」を探してみてください。学科の教職員全員で、あなたの夢をサポートします。



あなたは、人とのつながりに興味は  
ありませんか？

- ◆ ボランティア活動してみたい ◆ 福祉の専門職について知りたい ◆ 福祉のモノづくりを体験したい
- ◆ 企業で生かせる福祉の視点を学びたい ◆ 子どもの福祉や障害のある人のことを知りたい
- ◆ お年寄りや家族のケアについて学びたい



学科の「ここが自慢！」  
学生アンケートから

- ◆ 実践的な福祉が学べた ◆ 学科全体がアットホーム ◆ 将来への視野が広がった
- ◆ 教員、学生ともにあったかい ◆ コミュニケーション能力が向上した
- ◆ 先生、先輩、後輩のつながりが深い